

沼津地区レポート

狩野川エクスカージョン

「狩野川台風を学ぶ」

エクスカージョンは、その地域にある歴史的資産や、社会施設などに触れながら、ガイドの説明に耳をかたむけることで深く学習するものです。地域体験型学習といわれています。

沼津地区では、半世紀以上前に伊豆地方に大きな水害をもたらした狩野川台風を知るため、狩野川博士(ボランティアの方です)から狩野川の特異な点などの川の知識を得て、台風の仕組みや怖さを学習しました。さらに、河口部に設けられた防潮水門を見学し、台風の高潮などをどのように防御するのかがわかりました。また、中伊豆へ足を伸ばし、地域の特産となっているわさび漬けも体験しました。

日時 平成21年8月20日(木) 晴れ

参加者 20名(沼津地域の小学生等と父兄の皆様)

行程 **中部建設協会沼津支所(集合)** ~ 狩野川博士による狩野川の学習 ~ 防潮水門「ビューオ」見学 ~ 狩野川資料館で狩野川台風の学習 ~ 中伊豆町・わさび漬け体験 ~ 沼津支所(解散)



台風の恐ろしさに聞き耳を立て・・・



ただひたすら混ぜて・・・



全員が集合しました

担当 (社)中部建設協会 エクスカージョン係